

誰もが 幸せに暮らせる 夜久野

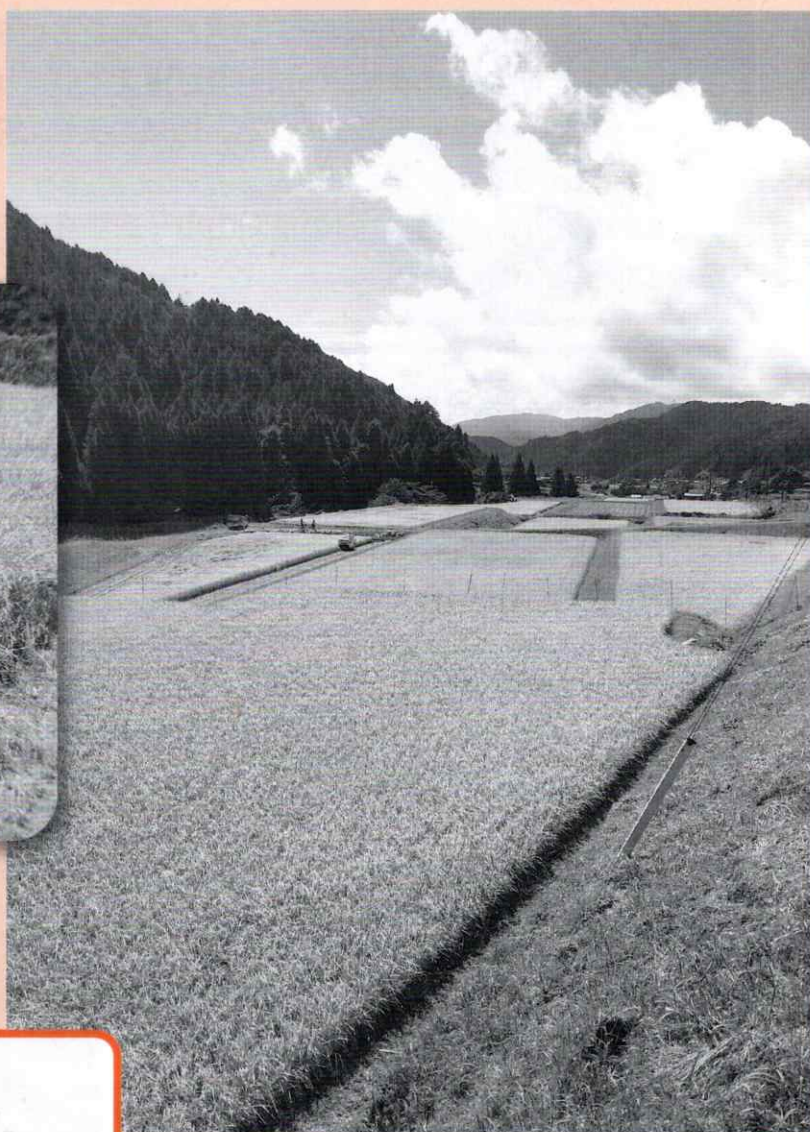
夜久野自治会だより

第74号

令和7年
10月号



(平野 水坂)



(板生 田谷垣)

おもな内容

防災特集	2~4
ファームガーデンやくの	5
河川除草作業	6・7
3館ふれあい公民館まつり	8

【実りの秋】

例年よりも早くに色づき、多くの農家が
猛暑の中の稲刈りとなりました。

力を合わせて災害に強い地域づくり

★ 訓練で育む 絆 と 防災力

思いがけない豪雨や火災など、いざというときに慌てず力を合わせて行動できるよう、定期的に訓練を行う自治会が増えています。

災害の種類や高齢者への配慮など、地域の実情に応じた想定で、工夫して取り組まれているようです。

この特集では、8月31日の福知山市一斉訓練に合わせて、自治会で実施された訓練の様子を紹介します。

市の防災無線の「避難指示サイレン」に合わせて、訓練開始。

高齢者の方を優先しながら、地区防災担当委員が声をかけ、危険な場所を想定し、集合場所の大油子公民館に避難誘導をしました。

集合場所では、消防団員4名、消防車両1台、参加者28名のもと、火点を想定して消火栓訓練をしました。

猛暑の中、終始熱心に訓練に取り組みました。

ハザードマップなどを活用して、危険な場所や広域避難所を再確認し、一人一人防災意識を高めて訓練を終りました。

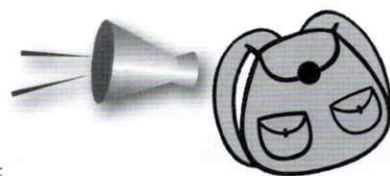
大油子自治会



総合建設業
株式会社 衣川組
〒629-1312 京都府福知山市夜久野町末718-1

地域とともに歩みます
お気軽にご相談下さい
☎ 0773-37-1155

高内自治会



高内自治会では、下記の流れで実施されました。

- ① サイレンの合図に従い、各家庭から中地区公民館に避難
- ② 中地区公民館にて、集合者の点呼
- ③ 集まった人で、地震を想定した行動の仕方等についての振り返り



防災に対する話を聞いています。

猛暑のため、公民館内に避難者が集合し、夜久野支所総務防災係の衣川係長より周辺地域で発生した地震、活断層、震度に応じどのような状態になるかを説明頂きました。

続いて地震の発生から避難までの行動、色々な場面での行動、非常持出袋の内容説明、地震発生時に市として支援を開始できるまで個人での対応となる事も説明頂きました。

最後に5年間保存ができる非常食のサンプルを参加者全員にいただき、終了となりました。

今回行った趣旨としては、当地域で火災、水害等のリスクは少ないと考えており、風水害はある程度予想が可能なので、予想不可能な震災に焦点を当てました。

各戸に福知山市総合防災ハザードマップが配布され、配布の際はちらりと目は通しますが、改めて見ることは少ないようです。そのため定期的に確認する必要があると思います。

参加された皆さんは真剣に視聴され、再認識いただいたと思います。



非常食サンプルを頂いています。



地域社会の環境
と自然を守る！



株式会社クリア

京都府福知山市夜久野町額田51-1
TEL (0773) 37-0304

防災特集

水坂自治会



水坂自治会では、訓練の3度のサイレン吹鳴を合図に「防災・避難訓練」を実施し、36名とペット3匹が訓練に参加しました。

参加者には防災グッズ(リュック)を持参してもらい、中身を確認し合いました。年に一度は中身を出して使用期限などを確認し、高齢者や幼児など、各家庭の家族構成と実情にあわせた避難グッズを揃えるよう啓発しました。

またイザという時に役立つとして、「全国避難所ガイド」、「福知山市防災」の二つの防災アプリのスマホ登録を呼びかけました。

参加者全員に非常食のフォー(ベトナムの米粉製麺類)を配布。役員が作り方を実演して、試食しました。お味の方は「結構いける」との事でした。



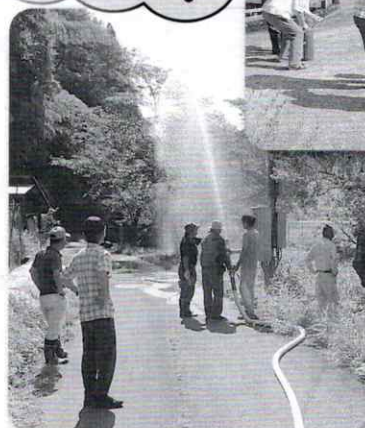
上千原自治会

下千原自治会

消火器 & 消火栓
使い方を実習しました!



消防団の皆さん、ご指導
ありがとうございました。



コンピューター会計
衣川憲治税理士事務所
税理士 衣川憲治

《電子申告・e-Tax》

福知山市昭和新町206-2 I&Iビル2F
TEL 25-3711 FAX 25-3708
(自宅 夜久野町額田1030-3)

ファームガーデンやくの

再開に向けての取組み状況

本誌では、夜久野高原の現在休館となっている「ファームガーデンやくの」を含む、夜久野高原全体の再構築について、市の取組み状況を随時報告してきました。

今回は、今年3月に「やくの高原活性化検討会」が検討結果を取りまとめた「報告書」を市に提出された以降の進行状況を報告いたします。

市は、上記の報告書をもとに4月に「やくの高原活性化方針」を策定されました。その方針に基づき「ファームガーデンやくの」の再開に向け、「サウンディング型市場調査」を実施しました。「サウンディング型市場調査」とは、民間事業者の参画意向を把握し、より多くの事業者に参加してもらうための公募条件や事業スキームを整理検討する調査で、この取組みに3社が参加されました。

この調査で民間事業者から出された意見については、9月に全戸配布された報告文書に記載されている他、市のホームページでもご覧いただけます。

今後は、「サウンディング型市場調査」でいただいた意見や提案を踏まえて、事業者公募に向け準備が進められます。

他にもあります

空き公共施設

今どうなっているの？

～市資産活用課に尋ねました～

現在、夜久野では3つの空き公共施設について活用に向けての取組みが進められています。それぞれの施設の現状についてお知らせします。

旧夜久野町構造改善会館（上夜久野地域）

令和7年度未利用公有財産活用ビジネスプランコンテストにおいて、活用を希望する民間企業等を募集しました。今後、審査を経て、12月頃に優先交渉権者が決定します。優先交渉権者は、3月議会で承認を得ることで正式に活用事業者となります。



旧中夜久野保育園（中夜久野地域）

令和6年度未利用公有財産活用ビジネスプランコンテストにおいて、活用事業者が近藤建設工業株式会社（大阪府守口市）に決定しています。この施設では、「アクアポニックスガーデン」として魚の陸上養殖と野菜の水耕栽培が行われます。改修にかかる諸手続きに時間を要しているため、当初の予定よりも遅れていますが、開業に向けて今秋から改修工事をする予定です。



旧明正小学校（下夜久野地域）

利活用の可能性を確認するため、2事業者に参加いただき、8月8日（金）にサウンディング型市場調査を行いました。市ホームページで結果概要を掲載しています。今後については、提案内容を踏まえ、地域の皆さんの意見も聞きながら公募条件の整理をめざします。

医療法人 育成会
なかじ医院上夜久野診療所
理事長 中路正明

診療日 月・火・水・木・金・土（日・祝日休診）

夜久野町直見6267-1

電話 (0773)38-1017番 FAX (0773)38-1369番

除草作業



毎年6月末から7月にかけて、各自治会で実施されている夜久野町の真夏の風物詩「河川除草」。旧夜久野町の時代から続いている、伝統ある作業です。

この作業は、私たちの暮らしを下記の点で豊かにしています。

●景観を守る

草刈りをしないで放置しておくと、草だらけになるばかりでなく、数年で樹木が茂るようになります。茂みは野生動物などの住処にもなります。

●災害のリスクを減らす

草が伸びすぎると、河川の流れを妨げたり、土砂崩れの原因にもなります。草の生育が大きい夏の時期に刈り取ることで、大きな災害を防ぐ重要な作業にもなっています。

●委託事業としての補助金収入

河川除草について、京都府中丹西土木事務所と夜久野町連合自治会との間で委託契約[※]を結んでいます。

委託期間は毎年6月上旬から9月末日までで、本年度の委託料16,673,250円です。

各自治会へは、この委託料を作業面積比で割り出し、配分しています。

※委託事業が契約に則り遂行できるよう、また、公正な配分や自治会の現状共有のために、連合自治会の専門委員会として令和3年4月より「河川除草事業管理委員会」を設置しています。

このような意義ある事業ではありますが、近年は作業人員の減少と高齢化が進み、さらに価値観の多様化も考え合わせると、従来のやり方では早晚限界が来るとの見方も広がっています。

令和5年度には「河川除草事業アンケート」を実施して、自治会の実態把握に努めました。

アンケートの中で作業中写真の添付について、「主に自治会長が撮影のために作業を中断しなければならず、負担になっている」との意見があり、これを反映して令和6年度からは作業中写真の添付は「任意」となりました。

事情や課題に応じて、中丹西土木事務所とは面談し協議を行っています。

この紙面では、苦勞しながらも知恵を出しあい、工夫して実施しておられる自治会の取り組みを紹介します。



3区合同の有志会！

中田・上町・三谷自治会

上夜久野板生の中田・上町・三谷では、毎年、合同で地区内40数名の若者(?)で河川除草作業を行ってられます。

40数年前から有志で始めた村おこしグループ「三友会」があり、以前は、夏祭り（魚つかみ等）、秋祭り（宵宮の焼肉・抽選会等）など、地域に皆さんとともに地元を盛り上げる活動をしてこられました。

高齢化が進み、単自治会での河川除草作業が困難になったことから「三友会」へ作業を依頼され今日に至っています。

参加者には、日当・昼食・粗品を配布されており、工夫しながら継続に努めてられます。



山田通信建設株式会社

福知山市夜久野町板生357番地
TEL 0773-38-0322 代表取締役 山田 卓夫

野菜の育種 野菜苗

有限会社 夜久野育種農場

〒629-1323 京都府福知山市夜久野町板生29
TEL&FAX(0773)38-1235 E-mail:globot@mxn.kansai.ne.jp



苦勞しています…

頑張っています！

河川

日にちを分ける！

西谷自治会

西谷自治会では、府管理の畑川と市管理の西ノ谷川がありますが、これらを3日間にわたって実施されました。

初日は西ノ谷川を男性4人で対応し（このうち1人は福知山市以外の方で農協の障害共済保険に加入）、高齢男性及び女性は公会堂周辺の草刈りをされました。

2日目と3日目は、畑川を男性3人で作業されました。

年々作業できる人が減っていく中で、本年度は初めて3日に分けて実施されたそうです。このような工夫をしながらも、自治会の住民だけでの作業は数年先にはさらに難しくなるため、その後のことについても検討していきたいとのことでした。



参加者を募る！

日置自治会

河川除草作業の取組み

- ① 作業日程を決め各戸へ連絡する。（雨天の予備日も）
- ② 作業の参加者を募り、参加者全員に日当として10,000円を支給する。
※10年ほど前よりこの方法にて対応。当初は5,000円だったが2年前から10,000円に増額。
- ③ 参加者は1戸から複数人参加も可能として、親戚関係で他府県在住者でも可能としている。

自治会としての対応

- ① 希望者での参加としており、「日役」扱いにしていないので、不参加者への「不参金徴収」はしない。
- ② 町内在住者は連合自治会で保険に加入しているが、町外者は保険がないので独自に加入。（町外者は年契約で保険に加入し、自治会行事にも参加）

今後について考えておられること

- ① 今後参加者の減少等が生じると思われるので、「作業時間を長くする」「2日かけて実施する」などの案も出てきており、状況をみて改善していく。
- ② 当面は対策を模索しながら行う方向で進める。現在のところ自治会の収入源であるので、「やめよう」という意見は出ていない。

取材を通して感じたこと

日当を払っても実施することにより、差額分が自治会の中に入り、運営資金として扱える。区費以外の収入源として大きいので、工夫しながら何とか継続したいという思いを強く感じました。

商工会では、経営に関するさまざまな悩みや相談にお答えしております。

経営のみちかな相談窓口

福知山市商工会 夜久野支所 (TEL 37-0001)

燃料油 潤滑油 (有)藤本石油夜久野給油所

〒629-1311 京都府福知山市夜久野町日置1104
TEL (0773)37-0805 FAX 37-1170

3館合同 ふれあい公民館まつり

9月27日（土）午後、夜久野学園グラウンドにて、上夜久野・中夜久野・下夜久野の地区公民館が合同で開催。

子どもから高齢者までみんなが楽しめる催しを、3つの地区公民館の体育部員が知恵を出し合い企画しました。趣旨に賛同いただいた夜久野学園PTAと市老人クラブ連合会夜久野支部の方々も企画参加していただき、盛大に開催できました。

全部で12のコーナーを自由にまわりゲームを楽しんだ後は、地区対抗綱引きで盛り上がり、会場に大きな声援が湧き上がりました。



小学生・中学生・大人の混合チーム。
優勝は中地区！



紙ヒコーキとばし



わなげ



モルック

「あっち向いてホイ！」
勝ち抜きでチャンピオンを決めました。

夜久野町の人口は 令和7年9月末日現在

- ☆人 口 2,737人 (-68人)
- (男) 1,337人 (-30人)
- (女) 1,405人 (-38人)
- ☆世帯数 1,397戸 (-6)
- ()内は去年同期

(市人口統計表による)

篤志ありがとうございました。

☆令和七年八月

越後 由紀子 様(西ノ谷)

☆令和七年十月

須藤 悦夫 様(水坂)

ふるさと基金

まごころ銀行

編集後記

第74号をお届けします。
今号は、防災と河川除草作業、そして休止しているファームガーデンやくの、及び空き公共施設を題材に掲載しています。

編集委員会では、今、夜久野で課題・問題になっていることへの対応、取組みについてお知らせしようと考えています。

加えて、過疎化・高齢化が急速に進展している夜久野町ですが、「この町を残す」「この町を元気にする」という強い気持ちで、編集委員一同、頑張っています。今年の夏は、まさに異常とも言える暑さでした。皆様、体調はいかがですか。水稻栽培や畑での野菜作りにも苦労されたことと思います。

酷暑の夏も季節の移ろいとともに、実りの秋となりました。寒さに向かう頃です。お体には充分お気を付けてお過ごし下さい。

編集委員一同